

会議速報

開催概要

- 名称：第4回新潟市広報検討会議
- 日時：平成29年9月4日（月）午後3時30分から午後5時まで
- 場所：新潟市役所本館6階 執行部控室
- 出席委員：伊藤委員、岩佐委員、椎谷委員、長尾委員、藤田委員（5名：五十音順）
- 事務局：地域・魅力創造部（高井部長）、
 広報課（加藤課長、佐藤課長補佐、米山係長、岡村係長、小林主査、伊藤副主査、平賀主事）
 広報戦略課（鈴木課長）
- 傍聴者：1名

会議内容

<議題>

（1）新潟市における市民向け広報の在り方に関する提言書（案）について 資料1 資料2

- ・今までの検討委員会における提言をまとめた「提言書（案）」の説明。
- ・提言の総括や検証テーマについて、委員から意見を伺った。

（2）その他

- ・今回の会議の意見を踏まえた「提言書」を取りまとめ、検討会議を代表して、委員長から市長に「提言書」を提出することを決定。
- ・その他、市の広報全般に関して委員より意見を伺った。

<委員の主な意見>

○提言書（案）について

- ・「市報」は現在の配送方法だけではなく、気軽に手にすることができるコンビニ設置などの方法も有効だと感じる。
- ・区だよりも市報とセットで情報発信しているので、提言書でそのことを触れてはどうか。

- ・市民が市報や区だよりに参画できるような、市民参加型の工夫についても今後検討してはどうか。
- ・各部門のいろいろな情報を集め、組織横断的に発信できると良いのでは。
- ・市報の訴求対象（ターゲット）については、あまり限定的になり過ぎず、かつ戦略が明確になるよう、表現を工夫してほしい。
- ・市の政策を正しく市民に伝えられるよう、特集記事のことも総括の文章に入れてほしい。

○市の広報全般に関して

- ・広報は、発信だけではなく市民の声も聞くという双方向のやりとりがあって成り立つので、今回の検討会議を契機に、広報活動をP D C Aサイクルで検証していけると良い。
- ・まちづくりに、市民参加型の後押しすることも広報の役割なのではないか。
- ・単なる「お知らせ」ではなく、地域への誇りや愛着を育むような広報になると良い。
- ・広報活動を充実させていくための体制整備も必要である。